

令和２年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

１．指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立小野原多世代地域交流センター
指定管理者	公益社団法人箕面市シルバー人材センター
指定期間	令和２年４月～令和３年３月
施設概要	地域住民の皆様が集う地域交流・多世代交流の拠点 会議用施設の貸し出しや地域交流・多世代交流に関する各種事業を実施する。
市支出額	指定管理料・・・４,１７９,６３０円（年）

２．事業の実施状況

施設管理事業	①会議室利用実績 ・利用件数：１,８６５件 ・稼働率：４９.８１％ ・利用人数：１７,２１０人 【計：１,７４５,７４０円】 ②プレイルーム利用実績 ・利用人数：１,９５８人
異世代間交流学習事業	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から開催中止した。
子供一時預かり事業	①毎週火・木曜日の午前９時～午後５時の間で事前予約制 ・料金：６５０円（１時間） ・実施日数：８３日 ・利用者数：３１８人 【計：７５６,７００円】 ②クリスマス会の開催 ・新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から開催中止した。 ③「クローバー」事業として、毎月第四水曜日の午前中にプレイルームにおいて子育て中の親を対象として話し相手、子育てに関する相談を行う事業を実施した。
パソコン教室事業	パソコン教室開催実績 ・料金：２,１６０円（１回２時間） ・開催日数：７８回 【計：１６８,４８０円】 新型コロナウイルス感染症対策の為、４月から６月は開催を中止した。
文化教室事業	そろばん教室（毎週２回開催） ・入会金：３,０００円 ・月謝：４,０００円 ・利用者数：３６人 新型コロナウイルス感染症対策の為、４月から６月は開催を中止した。
「ふれあいサロン」事業	高齢者の就業・社会参加をはじめ、市民活動、子育て等に関するテーマについて、関係団体との連携を図り、幅広い年齢層の市民の交流や情報交換を促進する「ふれあいサロン」について、大々的なイベント等は開催しておりませんが、施設利用団体のチラシ等を設置し、また、ロビーにおいて、節句、季節の催しの飾り付け等を増やし利用者に集い、くつろいでいただける、ふれあいの場としている。

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	配布：100枚 回収：41枚 全ての項目において、大半の方が満足（3・4）と回答していることから、満足度は高いと考えられる。また、会議室及びプレイルームの利用状況から、地域の人々又は子育て世代の方々に多数ご利用いただいております、施設の当初の設置目的を満たしているものとする。
-------------------	---

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	大阪府下の緊急事態宣言発令および新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から開催中止した。
-------------------	---

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	子ども向けの催し物をはじめ、様々な催し物の開催とそのPRに努めてほしいという意見に対して、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、各種イベントの開催を自粛している状況だが、今後の状況を確認し、周知の方法も検討したうえで各種イベントの充実に向けて取り組む。
------------------	--

4. 収支状況

《令和2年度 4月～3月》	
収入	6,788,453円
支出	7,438,977円
差引	-650,524円

5. 特別提案の状況

6. 指定管理者の自己評価

『全般的な利用者の満足度について』 利用者アンケート等では、概ね満足をいただいていると考えている。特に、「施設の清潔さ」「スタッフの接客対応」について、「満足」との回答が80%以上を占めており、地域住民の方をはじめとする、利用者の方にとって居心地のよい施設を目指している指定管理者の取り組みに一定の評価をいただいていると考えている。 利用者アンケートの自由記述欄において、「プレイルームのおもちゃに破損したものが増えてきた。」「会議室の換気扇の音が大きくて利用の妨げになる。」といった改善を求める記述があり、あらためて、施設の状況を確認し、改善が必要な部分については、早急に対応していきたいと考えている。
--